

「よこて支えあいネット」 だより

第6号 2023年3月発行

人口減少や高齢化が進み、これまで普通に出来ていたことが困難になるといった日常生活での困りごとが全国的に多く見られるようになりました。横手地域には冬季の除雪という地域特有の大きな課題があります。今号では、いつまでも安心して暮らし続けられる地域をめざして、住民が自ら支え合い、共助活動に取り組む3つの地域をご紹介します。

除雪に関する共助(支えあい)の取り組み

南
地区

表前郷ささえあい

(R3 発足)

中心市街地では雪捨て場が少ないといった課題がありますが、表前郷では近くの空き地を雪捨て場として活用させてもらい、雪寄せに難儀する高齢者宅や空き家前などの雪を寄せてています。これからも無理のない範囲でお互いさまの活動を続けていきます。



栄
地区

八王寺三区「結いの会」

(H27 発足)

除雪車が出動した日に、支援が必要な世帯の間口除雪を行っています。その他に高齢者のみ世帯への雪下ろし支援や、夏場に空き地の除草作業などの環境美化活動も行っています。持続可能な活動とするため、若い世代の参加促進にも力を入れています。



金沢
地区

根小屋町内雪下ろし協力会

(R4 発足)

高齢化により屋根の雪下ろしに難儀している世帯を地域で支えていかなければと、町内の55才以下の有志が集まって今年立ち上りました。会員が働き世代のため土日祝日の活動がメインとなっています。現在は雪対策のみですが、地域の要望を聞きながら組織の充実を図っていきます。



住民の支えあい・
助けあいに関する
相談や活動支援は
こちらまで→

秋田県南NPOセンター (☎33-7015)

※住民組織立ち上げの相談・支援も行います。

横手市社会福祉協議会 (☎36-5377)

※除雪支援やボランティア活動保険等の加入助成も行います。

『よこて支えあいネット』では…

- 地域で困りごとを抱えている人や課題について、皆さんと一緒に解決方法を考えます。
- 支えあい活動の情報を集め、その活動を広めます。
- みんなが支える・支えられる地域づくりを進めます。





レクリエーション体験会開催



地域住民が集まるきっかけや地域の支えあいを考える機会になるように、7月22日に朝日が丘と郷土館の方々の参加で、レクリエーション体験会を行いました。

当日は地域住民14名に参加いただき、ボッチャで交流し、近隣助け合い体験ゲームをしながら地域の支えあいなどについて意見交換を行いました。参加者からは「ボッチャをまたやってみたい」「地域のことを話し合う機会がないので大切な時間だった」などの声がありました。

また、参加者へのアンケートでは次のような結果となり、レクリエーションへの参加や地域の集いにおいても関心の高さがうかがえました。また、約半数の方から地域内で声掛けやちょっとした助けあいが行われているとの回答がありました。

参加者へのアンケート結果(回答数:13)

体験会などへの参加



集いの新設



つどいの場作りへの協力



お住まいの地域での助けあいの実施状況



みなさんの地域でも実施してみませんか？

(お問い合わせ先 : ☎36-5377)

横手市社会福祉協議会では、各種レクリエーション用具を無償で貸し出しています。いきいきサロンや町内などの集いの場でぜひご活用ください。



ユニボッチャ

近隣助け合い体験ゲーム